

Press Release

統合 SSO 環境の仮想版「SSOcube-i」を提供開始 シングルサインオンアプライアンス「SSOcube」がバージョンアップ (Ver1.2) Windows8・IE10 対応 (Chrome 対応予定)

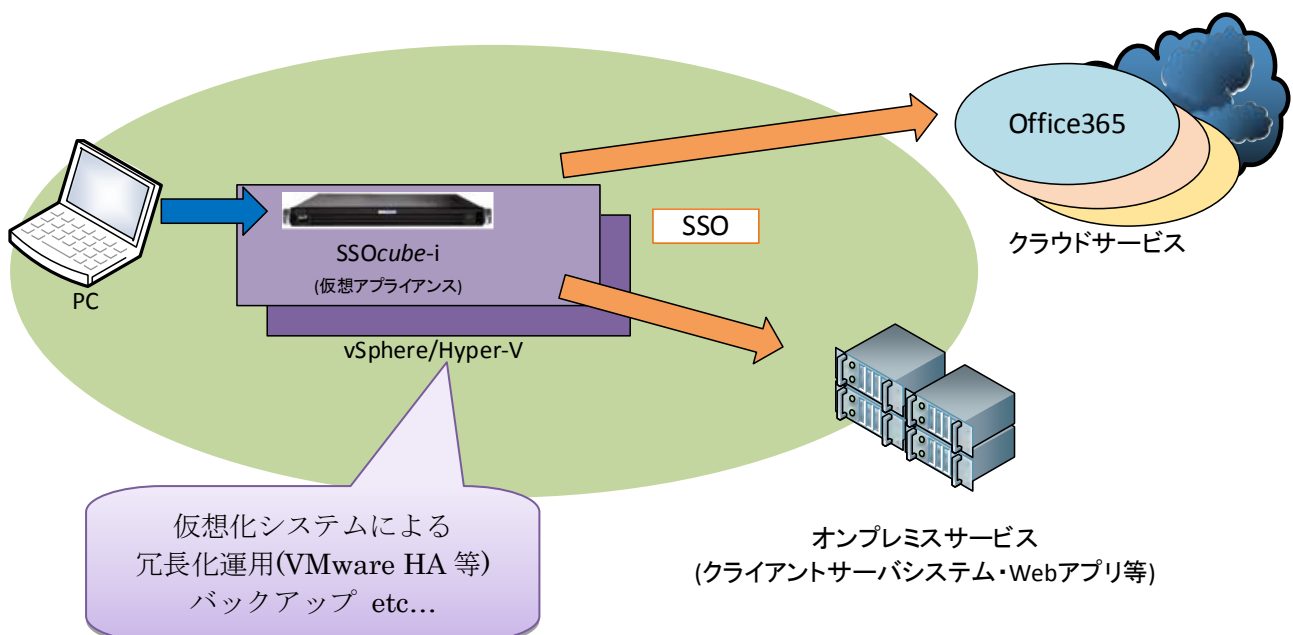
株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長：西武 進）は7月25日、シングルサインオンアプライアンス製品「SSOcube」（エスエスオー・キューブ）の新バージョン「V1.2」のリリースと、新たに仮想化アプライアンス対応版「SSOcube-i」をラインアップに追加することを発表します。いずれも出荷開始は8月20日より、価格は従来通り220万円（100ユーザ仕様のSSOC02-10の場合、税別）から。

アプリケーションやデバイスが多様化しクラウド利用が増加し続ける環境の下、複合的な業務処理が多い企業や組織では、シングルサインオン機能への注目が再び高まっており、アプライアンス製品としてソフトウェア機能も含めた導入の容易性から、SSOcubeの導入例も増えてきています。また、クラウドサービスとして注目されているOffice365の組織内ユーザの利用に向けてのセキュリティ:ID統制の側面からSSOcubeを利用する案件の引き合いが大幅に増加しています。

ネットスプリングは、ユーザ企業の運用環境と各プラットフォームの進化に沿って、SSOcubeの対応環境の拡大を進めており、今回発表するバージョンV1.2ではWindows8およびIE10に対応しました。また、Google Chromeにも対応を予定しています。

今回のバージョンでは、新たに仮想環境に対応するSSOcube-iも提供を開始します。ハードウェアアプライアンス版では、冗長機能をコールドスタンバイ予備機やオフライン機能での対応でしたが、SSOcube-iでは、VMware HA機能を利用することにより自動リカバリーによる冗長構成をとることが可能になります。SSOcube-iでは、VMware社のVMware vSphere環境を推奨しています（マイクロソフト社Windows Server 2012で提供されるHyper-Vへの対応も計画中）。これにより中堅規模の企業や大規模企業での分散・部門配置がより柔軟に構成可能となります。

【仮想化アプライアンス対応版 SSOcube-iによる SSO 機能】



■新バージョン (V1.2) の主な機能 (2013 年 8 月 20 日出荷開始)

1. Windows8 対応
2. IE10 に対応 (Google Chrome 対応予定)
3. 仮想環境に対応 (SSOcube-i)
 - ・VMware vSphere 対応
 - ・Hyper-V (Windows Server 2012) 対応計画中
4. その他セキュリティ強化および機能改善
 - ・メール送信での SMTP Auth 対応
 - ・SSL 証明書類の編集削除機能強化
 - ・ユーザプロファイル数 108 に倍増
 - ・各ソフトウェアコンポーネント (OSS 等) の脆弱性に対処
 - ・その他機能改善
5. 同一機能バージョンをアプライアンス版(SSOcube)および仮想版(SSOcube-i)で提供

仮想版 SSOcube-i の価格体系は従来のハードウェアアプライアンス版に準拠します。

●SSOcube の SSO 機能「汎用 SSO : 代理入力方式」について

SSOcube では、Web アプリケーションに限らずさまざまなアプリケーションにおいて利用できるように SSO 機能が実装されています。SSOcube で実装されている SSO 機能は、代理入力方式というシミュレーション形式による実装であり、ユーザアプリケーションの改変はほとんど必要ありません。

SSOcube と通信する PC クライアント上のエージェントが、さまざまな PC 画面を識別の上、ユーザ ID やパスワード等を代理入力します。これにより、アプリケーションへの対応度が飛躍的に上がり、適用範囲が大きく広がります。Web アプリケーションのほか、ロータスノート®、Acrobat Connect® や ERP 等の Windows®上のさまざまなアプリケーション、さらに IBM 製・富士通製などの汎用機端末エミュレータにも利用可能です。対象アプリケーションの PC 画面や動作を事前に学習(トレーニング)させることにより、多くのアプリケーションに適用することが可能です。その設定ファイルや設定情報も多く提供されており、ユーザは必要に応じて簡単にカスタマイズが可能です。

●Office365 に統合 SSO 環境を提供する SSOcube

現行 SSOcube V1.1 においてマイクロソフト社の統合 Windows 認証との連携強化が実現されています。Windows ログオン情報が SSOcube に連携され、一度のログオンによりシングルサインオン機能が、開始されます。Office365 にログインする場合も、PC 立ち上げの際の Windows 認証と同時に SSOcube にログイン済みの状態となっており、Office365 のサインイン画面での ID/PWD 入力は、SSOcube で代理入力され、エンドユーザによる入力の必要がありません。

この場合、管理者は Office365 の ID/PWD を組織内ユーザに教える必要がないため、不正利用防止のため、隠蔽することが可能です。一般社員は社外や自宅など SSOcube を利用しない環境で Office365 にログインすることができないことになり、クラウドでの内部統制の強化に繋がります。

■SSOcube の特長

●導入・運用管理が容易

SSO サーバに必要なソフトウェア機能をあらかじめ構築しているため、SSO 機能導入のための調査研究、検討の期間を経ず、最小限の設定のみで運用を開始できます。すべての設定・管理は、ユーザ ID やパスワードの一括入力や変更等も含めて Web ブラウザから行うことができ、ソフトウェアを別途インストールする必要もありません。ID 管理機能と SSO 機能、マトリクス型認証機能が予め組込まれており、ユーザデータや設定情報その他必要なバックアップ処理も含め、オールインワンで提供されます。



【SSOcube ハードウェアアプライアンス】

●ユーザ情報の外部参照可能

SSOcube内部のユーザアカウント情報を利用するほか、外部のLDAP認証サーバ（当社AXIOLEやマイクロソフト社Active Directory®も含めて）の情報を参照することも可能です。

●アプリケーション権限設定が可能

ユーザ毎、グループ毎に、予め設定されたアプリケーションの利用権限の設定が可能です。

●監査情報の収集

どのユーザがどのアプリケーションを利用したか等の各種監査ログ情報をSSOcube内部で収集できるため、アプリケーション利用の管理制御を可能とし、IT統制への備えを実現します。

●100~3000で小刻みなアカウントモデルを用意

中堅企業や部門組織ユーザ向けに100アカウント対応から3000アカウント対応まで、50から100単位のモデルをラインアップしています。

●SSOcube先出センドバック保守サービスを新規に開始（2013年4月1日以降）

SSOcube本体の代替機先出センドバック保守サービス 年額16万円（1台あたり、税別）

SSOcubeの詳細：<http://www.ssocube.com/>

■ネットスプリングについて

ネットスプリングは広島大学で開発された学内向けのネットワーク認証ソフトウェアを元にLANアクセス管理アプライアンス「FEREC」を開発・販売してきました。昨今の情報セキュリティ市場の伸張に呼応し、2011年3月時点で、FERECは日本国内の大学セグメントにおいて導入率15%を超えるまでに浸透しています。ネットワーク認証(ID管理)のオープン化や統合化の要望が増すにつれて、ID管理としてLDAPベースの認証サーバへのニーズが顕在化したため、2006年末、オールインワンのアプライアンス型認証サーバアプライアンス「AXIOLE」を発売。以降継続的に機能拡張を行い、近年ではShibbolethのIdPへの対応、仮想アプライアンス版の追加などを重ね、好評を得ています。

■ネットスプリングの主な製品

- ・FEREC520 / FEREC720 / Center2 (Web認証ゲートウェイ製品群)
FEREC製品専用サイト：<http://www.ferec.jp/>
FEREC専用iOS/Androidアプリサイト：<http://SmartSignOn.jp/>
- ・AXIOLE (LDAP系ネットワーク認証サーバアプライアンス)
AXIOLE製品専用サイト：<http://www.axiole.jp/>

■株式会社ネットスプリング 会社概要

本社所在地：東京都港区三田三丁目12番16号 山光ビル2F
代表者：代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すすむ)
設立：2000年3月
資本金：8,075万円
事業内容：ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
コンピューターネットワークに関するコンサルティング
U R L：<http://www.netspring.co.jp/>

※FERECおよびAXIOLEロゴは、NetSpring Inc.の登録商標です。

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

本件に関する一般からのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング マーケティング部
<http://www.ssocube.com/>
TEL：03-5440-7337
E-mail：info@netspring.co.jp

本件に関する報道関係のお問い合わせ先：

ネットスプリング SSOcube 広報事務局
(株)アルサープ 担当：河端・川口
TEL：03-5297-8808
E-mail：netspring-pr@alsarpp.co.jp